

松村武雄 まつむら たけお 神話學者、文學博士。明治十七年八月、二十二年熊本

縣生れ、昭和四十四年九月、二十五日没（八三—一九九）。號耕甫。明治

四十三年東京帝國大學文科大學英文科卒。大正十一年瀨南高等學校教

授。昭和二十二年帝國學士院賞與勸賞受賞。

著譯書『歐洲の傳説』（大正二年九月、八白金尾才文淵堂）、『聖山論者

の對話』（大正十一年一月、二十一年、松堂書店）、『童謡及童話の研究

—精神分析學的考察並童謡・童話の起源及本質の研究』（大阪毎日新

聞社編、大正十一年五月七日、大阪毎日新聞社『文化大學叢書』）、『童

話童謡及音楽舞踊』（田邊八重子合著、訂正再版、大正十一年五月、一

十五頁兒童保護研究會）、『兒童文學』（沖野若二郎合著、昭和二年

十一月、白文文化生活研究會『家庭科學大系』）、『日本模範童話選擇』

（合著・長沼依山編、昭和二年十一月、十五頁同文館）、『世界神話

傳説叢書』（昭和四年二月、二百頁、ス、日本兒童文庫）、『世界童話

集・下』（山崎光子共譯、昭和四年五月、二百頁、ス、日本兒童文庫）、

『神話學論考』（昭和四年八月、十五頁同文館）、『童話教育新論』

（昭和四年十月、二十五頁培風館）、『朗らかな斜視』（昭和六年一月

一日、明星書院）、『神代の物語』（昭和九年十月、二十頁建設社『少年

大日本史』）、『神話傳説の支那』（昭和十一年十一月、十四頁サイ

ン社）、『古代希臘に於ける宗教的葛藤（神話研究・第二卷）』（昭

和十七年十一月、十頁培風館）、隨筆『疎鐘』（昭和十八年五月、二十頁

培風館）、『日本神話の實相』（昭和二十一年八月、十頁培風館『黎明

叢書』）、『神話の歴史』（昭和二十二年六月、十頁東海書房）、『言

語と民俗』（昭和二十三年一月、十五頁東海書房）、『儀禮及び神話の

研究 〇 (昭和二十二年四月) 千日塔風館、ダリム童謡集、〇白雲遊

(譯) 昭和二十三年十一月十五日、テネコ出版社、〇神話學者の年記

(昭和二十四年七月五日塔風館)、〇萬葉卷五集 (八日著、森本治吉  
吉村忠夫  
高久慶苑)

編、昭和二十四年九月二十五日明治書院) 等。